

こんにちは！ 宝塚市議会議員 いう順一です。

三寒四温の寒暖激しい季節ですが、お元気でお過ごしでしょうか？また花粉症でお困りの方も多いかと存じますが、何卒ご自愛頂けますようお願い申し上げます。

さて、現在、平成 24 年第 1 回（3 月）定例会の開催中ですが、非常に多くの案件が、所属する総務常任委員会に付託されております。その中でも、議員報酬に対する案件が提出されております。

昨年、5 回に渡り宝塚市特別職報酬等審議会が開催されました。この審議会は、市長の諮問に応じて議会議員並びに市長及び副市長の報酬等の額について調査、審議し、答申するものとされていますが、その答申額が

市長	給料月額	988,000円（現状1,021,000円）
副市長	給料月額	804,000円（現状835,000円）
議長	報酬月額	719,000円（現状732,000円）
副議長	報酬月額	646,000円（現状659,000円）
議員	報酬月額	593,000円（現状610,000円）

と出されました。

但し、この審議会は、市長サイドが、平成 21 年 1 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日の間、上記のカッコ書きの額から約 10%自主カットしていることに比べ、議会議員が自主カットを行っていないことから、自主カットを求めました

市長サイドは、市長・副市長等の給料を上記の審議会の答申額から、10%の自主カット額を提示し、今回の議案に上がっておりますが、議員についても、今回の総務常任委員会で議論がなされます。

度々書かせて頂いておりますように、私は、宝塚市の財政状況を改善し、必要な市民サービスを充実させ、そして将来に渡り持続可能な宝塚市であるためには、行政コストの削減が急務ですが、そのためには、まず、議員報酬削減によって議員自らが範を垂れることが、財政改革を訴えて当選させていただき、議員となりました者の最優先課題であると考え、毎月 2 割相当額の 122,000 円を供託させて頂いております。

先日、ブログでも『まちづくりの現場では、無償ボランティアで活発に市民のために汗を流していただいている方々が、非常に多くいます。給与の額は誰しも多いほうが良いと思うのは人情ですが、財源が足らなければ、削らなくては仕方ありませんし、高い給与をもらいながら、「市民の皆さん無償でボランティアをやってくださいね。」とは恥ずかしくて言えないでしょう。』と書かせて頂きました。

新しい公や市民自治が根付く為にも、まずは率先して議員報酬の削減を実現しなければ、市民の代表である議会議員の面目は立たないと思うところです。

総務常任委員会の審議結果は、後日ブログやメルマガで報告させていただきます。

また、前回のメルマガでお知らせさせて頂いた、講演会(講師：田中義岳氏・テーマ：「市民自治とコミュニティ」)は、お陰様を持ちまして締め切らせて頂きました。誠にありがとうございます。

真に市民主体のまちづくりが根付く社会の実現に向けて、今後も努力して参ります。

■このメールマガジンは一ヶ月に2回程度、日頃応援していただいている皆様や、名刺交換をさせていただいた方に、発行させていただいております。

宝塚市の情報・いとう順一の考え方などを盛り込んで参りたいと考えております。

是非、ご一読賜り、ご意見など頂戴できれば幸いに存じます。また、市政に対するご意見等もご遠慮なくメール等頂戴できれば幸いです。

なお、メールマガジン停止のご希望や、ご意見や、失礼ながら名前が間違っている等々、下記までお願い申し上げます。

⇒ tukuru@jito.jp または jito11011@live.jp

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

本気の力！市政を変える！伊藤順一

〒665-0033 宝塚市伊子志 2-17-8-4F (自宅兼事務所)

TEL&FAX 0797-72-2130

ホームページ <http://jito.jp>

(ブログを中心にしたHPです。約3日から4日に一度更新をしています。是非こちらも宜しくお願いします。)

携帯メール jito11011@docomo.ne.jp PC jito11011@live.jp

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★